

当院では、下記の臨床研究を実施しています。研究概要は以下のとおりです。

【研究課題名】

急性膵炎の前向き多施設観察研究

*観察研究：日常診療で得られた検査結果などを利用して調査する研究

【目的】

急性膵炎は頻度の高い疾患ですが、重症例の死亡率は高く、有効な治療法が求められています。そのため、急性膵炎の予後を前向きに調査し、各治療が予後に与える影響を評価することを目的として行います。

【対象】

2017年1月から2021年12月までに急性膵炎を発症した18歳以上の方

【方法】

診療記録より当院研究担当医師が調査用紙に入力し、研究事務局（慶應義塾大学医学部内科学（消化器）内）へメールにて送付します。また該当する方には「生活の質」に関するアンケートにご協力いただき、その結果も調査用紙に入力して研究事務局へメールにて送付します。

送付された情報を解析し、学会発表や論文として公表されます。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は匿名化するため、氏名などの特定の個人を識別できるような情報が外部に漏れることはありませんが、生年月日については、発症時の年齢などを算出するため、使用させていただきます。

【利用する試料・情報】

診療記録（生年月日、性別、身長、体重、基礎疾患、膵炎診断日、治療内容、重症度、血液検査結果、CT検査結果、入院日数 等）

【研究期間】

倫理委員会の承認が得られてから2026年12月31日まで

【研究組織】

研究責任者：慶應義塾大学医学部 内科学（消化器） 金井 隆典

研究アドバイザー：滋賀医科大学 臨床研究講座 辻 喜久

自治医科大学附属さいたま医療センター 集中治療部 讃井 将満

産業医科大学 救急科 真弓 俊彦

実務責任者：慶應義塾大学医学部 内科学（消化器） 岩崎 栄典

研究事務局：慶應義塾大学医学部 内科学（消化器） 堀部 昌靖

支援団体：JSEPTIC、日本集中治療医学会、日本膵臓学会

【当院の研究責任者】

消化器内科 小池 祐司

【連絡先】

横浜市立市民病院 〒240-8555 横浜市保土ヶ谷区岡沢町 56

電話 045-331-1961（病院代表） 消化器内科 小池 祐司

この研究の対象となる方またはその代理の方で本研究への参加を希望されない方は、上記の連絡先へお申し出ください。その場合でも、対象となる方に不利益が生じることはありません。

また、この研究の対象となる方またはその代理の方は、本研究の詳細（研究計画書及び研究方法に関する資料）を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手・閲覧することができますので、ご希望の方はお申し出ください。